

強み

弱み

強み

弱み

機会

脅威

機会

脅威

住民がよく通る直で情報発信

豊地や深い歴史を
若い世代へ伝えていく



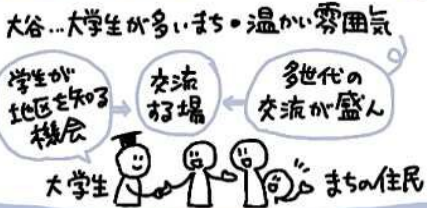
木のつなご
人の良さ
アピールする
まちづくりも
良いかも!



異世代間交流の場

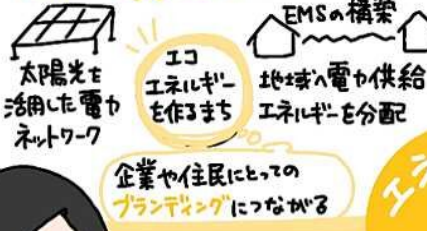


交流する機会を設ける施設



2023/3/10 @ 静岡市健康文化交流の場
第5回 大谷小鹿まちづくり
検討会議
意見交換の部

街をこれから作っていく



交通の利便性が低い



作ったエネルギーを地区全体で活用していくべき

防災拠点をつくるべき



強み

弱み

強み

弱み

機会

脅威

みんなが歩きたくなるまちトコロ大谷

富士山が見える

歩きやすい道



歩かない人を
どう歩かせるか
モキ-ポイント

歩きたくなる
しみて??



整備を必要としている事

公共交通の整備不足

歩道整備の必要

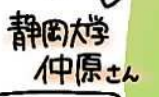
夜は明りが少なくて暗い

防災
つながる??
健康

歩きながら...

災害時は
コハ逃げよう

避難経路は...



SICができて
こんなに便利に
なるなんて
思ってた!!
SICを生かしたまちづくり

次世代モビリティ導入

新しい道路で
実証実験しては??



乗り換え拠点の利便性向上

接続バスの
話をうけて...

公共交通機関
も編成・強化
を考えてほしい

高齢者も
利用しやすいモビリティ

高齢者の
引きこもりを
防ぐ!!



仙台での被災経験から...



電気自動車 EVステーションなど
ガソリンに頼らないこと
も考える必要がある



コミュニティ形成のために必要なこと
大谷・小鹿地区の **考え方** を基調にしたまちづくり

アートデザイン
の中で出来る事
があるかも!

大谷に眠る昔ながらの物品



大学生がその後
住みたくなるまち

誘致した 大学生
企業 ×

空の活用も考えてみては?



ドローンの活用
□空の使い方を整備する
□自由に使える拠点を
作る

接点をもつことで
県外から来た学生が
静岡市内に住みたくなる

人と人のつながり

ソーシャルキャピタル

健康と
関係アリ!
論文

地域やまちのソーシャルキャピタル **(高)**
その地域の健康な人 **(多)**
人と人のつながり = **健康**
コミュニティの話しと親和性が高い

エネルギーの話が出てた
『地域に住まう』 良い言葉だと思う

お年寄り、子どもには
ある感覚かも

働かざる世代は
考えた人は少ないのでは



田邊 先生

2023/3/10 @ 静岡市健康文化交流センター
第5回 大谷小鹿まちづくり 検討会議 総評・コメント



横繋ぎするべき
テーマがいくつか
出ている

ここからは
働かざる世代の
ソーシャルキャピタル
が上がるまちづくりを
考えたい

早く、安く、
便利な公共交通
通勤に!

歩ける・スポーツ
のできる社会人サークル
仕事
おわりに!



1つめ 地区の防災

日常のシーン 非日常のシーン

□ 散歩コース → □ 避難経路
□ エネルギー供給 → □ 有事のバックアップ

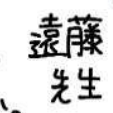
2つめ エリアのまとめ

エネルギーをつくるまち
まちの人の
考え方

エリアのまとめを意識した
テーマ立てが今後ビジョンの中に
出てくると良い

3つめ 強みをつくらせていく

新しく景観をつくることで
新しい強みになる。
弱みだと考えている部分を
どう強みに変えていくか。



遠藤 先生

エネルギーをつくるまち 掲げるのはとても良い

Net Zero Energy Districts
消費するエネルギーを作り地産地消する地区

大谷・小鹿地区
日照量に恵まれている

この土地だからできること
→ グランディングとして強い



一方で エネルギーを(使わ)施設づくりにも目を向けると◎



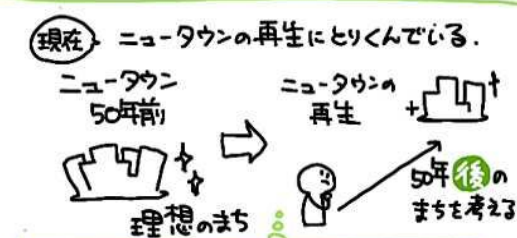
田中 先生

健康に優位な
建物になる。

4つのテーマをつなげる事で
思ふ力あるまちづくりに繋がるのでは



金森 先生



Point
余分なスペースをつくらせて考えること
50年後の未来は誰にも分からない!

駅へ行ったり
東京へ行ったりする
利便性も大切な

日常生活は **コミュニティ内** で
営むことができるようにする

その時
モビリティは
どうなるべきか

SICについて...
物や人が交流をもとめて
で来てしまう事は一長一短。
歩行者・自転車空間

どう
確保
する?

